

**社会福祉法人はるな郷**  
**令和7年度 地域連携推進会議録**  
**(生原ホーム)**

- 1、日 時 令和8年2月14日(土) 10:00~12:00
- 2、場 所 はるな郷 地域生活支援多機能センター
- 3、出席者 生原ホーム 保護者1名、利用者2名  
地域の関係者 1名  
福祉に知見のある人 1名  
施設関係者 管理者1名、サービス管理責任者3名、  
事務員1名
- 4、議 題
- 1) 障害について
  - 2) 法人の運営・経営状況・支援者について
  - 3) BCP(業務継続計画)の策定状況について
  - 4) ヒヤリハット・事故報告について
  - 5) 生原ホーム事業所について
  - 6) 出席者より質疑応答・感想・ご意見
  - 7) ホーム見学
- 5、議事録
- 1) 障害について
    - ・スライドを使用し簡単に説明。(別紙参照)
  - 2) 法人の運営・経営状況・支援者について
    - ・法人が運営する事業についてスライドにて説明。(別紙参照)
  - 3) BCP(業務継続計画)の策定状況について
    - ・事業所のBCP策定状況についてスライドを通して要点を説明。
  - 4) ヒヤリハット・事故報告について
    - ・ヒヤリハット・事故について説明。報告の大切さや報告書の活用の仕方、家族への説明などを報告。(別紙参照)
  - 5) 生原ホーム事業所について
    - 事業所の建物や生活の流れ、その他食事や外出の様子、地域交流イベントの様子などを説明。(別紙参照)
  - 6) 出席者より質疑応答・感想・ご意見
    - はるな郷とはどのような障害に対応した施設なのか
    - ・基本的には知的障害の施設ですが、精神障害を伴っている方も多数いら

- っしやいます。
- ・身体障害の方には施設の構造上の問題や介護の専門性の観点から適して  
おりませんが、知的、精神、身体と併せた受給者証をお持ちの方はいら  
っしやいます。

今月のニュースで千葉のグループホームで事件がありました。推察する  
には支援力が不足、暴力に傾いてしまったのではと考えた。世話人の支  
援力を上げるための研修等はあるのか

- ・研修制度はとても重要と考えており、本園で行われる虐待防止研修等  
様々な研修に数名ずつ（特に新しく世話人になられた方）参加しており  
ます。
- また、通院や相談事のフォローや他人の目を意識してもらえるようサー  
ビス管理責任者が定期的に巡回しています。

#### 7) ホーム見学・意見報告

- ①保護者1名 案内：サービス管理責任者1名  
【生原ホーム・中新田ホーム・上芝ホーム】
- ②地域の関係者1名 案内：サービス管理責任者 1名  
【見学地：生原ホーム・第2生原ホーム・柏木沢ホーム】
- ③福祉に知見のある人1名 案内：サービス管理責任者1名  
【見学地：東明屋ホーム・第2東明屋ホーム】

#### ① 見学者：保護者1名 案内：サービス管理責任者1名 【生原ホーム・中新田ホーム・上芝ホーム】

##### ○【上芝ホーム】

- ・アパートタイプのホームもあるんですね。
- ・2人1室で分かれていたため、食事はどのように対応しているのか？  
⇒ひとつの部屋に集まって食事をしたり、感染症の対応で各部屋で食べて  
頂いている。
- ・ホームに入所している方ははるな郷の入所から来るのか？  
⇒はるな郷の入所から来る方が地域生活を始めた方もいる。また、在宅で  
親が亡くなった後、一人暮らしをされていて民生委員から相談支援につな  
がり、ホーム利用となったケースもある。
- ・ホームの年齢制限があるのか？  
⇒特にないが、健康面や医療的ケアなどでホームでの対応が難しい場合に  
移動を検討している。障害者施設入所期限の65歳に間に合うように、64  
歳の時に入所待機の検討や意見を聞く会議を開いている。
- ・ホームで生活をしているので、ある程度自由もあり、トラブルも少な  
い？  
⇒最近減ったが、地域から来た利用者の方など、制限を感じ、不満に思

う事もあるようで、所在不明やトラブルに繋がったということもあった。

○【生原ホーム】

- ・月1回、後見人をしている利用者の方のもとへ来ている。その都度お話を聞いている。

○【中新田ホーム】

- ・月1回、後見人をしている利用者の方のもとに来ている。その都度お話をしている。

② 地域の関係者1名 案内：サービス管理責任者1名

【見学地：生原ホーム・第2生原ホーム・柏木沢ホーム】

※当日、急遽欠席となりましたので、後日見学を行います。

③ 見学者：福祉に知見のある人1名 案内：サービス管理責任者1名

【見学地：東明屋ホーム・第2東明屋ホーム】

○【東明屋ホーム】

- ・東明屋ホームは見学したことはあるが外観のみだったとのこと。（中で繋がっているということも知っていた）
- ・西・東の建物について、持ち主だった人からの経緯の説明。（現在の大家さんとは別）世話人さんも近所に住まいあり。
- ・食堂・居間を見てもらう。居室は一番奥の空室の部屋を見てもらう。南のスペースが明るくて広くて良い。有効活用もありか？
- ・利用者の方が部屋にいたので居室内を見てもらい、お話をする。

⇒ベッドの活用。日当たりもよい。

⇒いわざきホームにいたことを話して、福祉に知見のある人は、いわざきホーム大家さんのことも知り合いなので、よく利用者の方々が買い物に行ったことも知っていたので、お二人でお話をしていた。

- ・庭に出てからお話を行う。高齢化に伴い土日の過ごし方、支援の必要性、ヘルパー支援のことなどを説明。また老人ホームへの移行についても説明。のぞみの園でのホーム（10人ホーム）についての話も伺いました。

○【第2東明屋ホーム】

- ・福祉に知見のある人は以前も見学したことがあるとのこと。大家さんからの経緯も説明。

建物についてリフォームがしてあってきれいとのこと。

- ・世話人の普段の食事作りについて質問。

⇒現状を説明。監査で言われていたが献立表（メニュー）はないのかとのこと。

- ・第2東明屋の利用者の方々について、仕事からの帰宅時間が遅い方もおり、

食事時間がまちまちなこと、利用者ひとりひとりの仕事内容や特性について話す。

- 建物内は浴室、トイレを確認してもらい居間を見学。利用者居室は、利用者の方がご不在でしたので見学出来ませんでした。某利用者の方の存在はご存知でした。
- 屋外に出て、ホーム前庭で雑談。近隣にある閉鎖したホームのこと、今後の入所施設の新しい施設への転換や進行状況について、支援部のあり方を説明しました。なかなか進まない現状や事故防止や虐待防止の会議のあり方、若い人へのつなぎ方、上に立つ人の指導力など、はるな郷の内情を充分ご承知なのでいろいろとお話をされていました。

以 上